

### 3 努力目標・努力点・重点実践事項と評価

	努力点	重点実践事項	評価	
			I	II
誇り・豊かな心の育成	(1)道徳教育の推進	①「熊本の心」、「高森の心」、「つなぐ～熊本の明日～」の計画的な活用		
		②「特別の教科 道徳」を実践すべく「考え、議論する道徳」への授業改善及び評価の工夫		
	(2)ふるさと教育の充実	③体験活動を含む探究的な学習の質を高め、地域への貢献を目指した計画的、組織的なふるさと教育の実施		
		④勤労観・職業観の育成に向けたキャリア教育の充実		
	(3)人権教育の充実	⑤人権教育推進体制を活かしたOJTと、実践的指導力を高める研修の充実		
		⑥反差別の学級集団作りによる、いじめ・不登校の未然防止と教育活動の土台としての良好な人間関係の構築		
夢・確かな学力の育成	(1)主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善(たかもり学習の質的向上)	①深い学びを実現させる「たかもり学習」の質的向上(1時間単位)		
		②「学びを生かそう」とする姿が生まれる単元デザインの工夫		
		③授業と家庭学習を連動した学びの工夫		
		④各種学力調査結果の多面的分析を核とした、学力向上検証改善サイクルの確立		
	(2)ICTの効果的活用	⑤指導方法の工夫改善に向けたICTの効果的な活用		
		⑥生徒一人一人の主体的な課題克服を支援するICTの活用推進		
	(3)特別支援教育の推進	⑦生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援体制とユニバーサルデザインの視点からの授業改善		
		⑧交流及び共同学習の推進及び生徒・保護者への啓発		
	元気・たくましい身体の育成	(1)健康教育の推進	①「早寝・早起き、朝ご飯」運動の推進	
②発達段階に応じた適切なスポーツ機会の推進				
(2)防災・安全教育の充実		③危機管理体制の充実と具体的な安全点検の徹底		
		④危険予測・回避能力を身につける安全・防災教育の推進		
(3)潤いのある教育環境整備		⑤縦割り班による無言清掃の徹底		
		⑥生徒の良さを「認め・ほめ・励まし・伸ばす」ための掲示物等の工夫		